

適時開示に係る宣誓書（不動産投資信託証券）

平成22年1月27日

株式会社東京証券取引所

代表取締役社長 斎藤 悅 殿

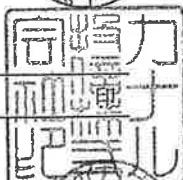
本店所在地 東京都港区愛宕二丁目5-1
不動産投資信託証券発行者名 クレッシェンド投資法人
(コード: 8966)



代表者の役職・氏名 執行役員
(署名) 東原正明



本店所在地 東京都港区愛宕二丁目5-1
資産運用会社名 カナル投信株式会社



代表者の役職・氏名 代表取締役
(署名) 中川隆也



クレッシェンド投資法人、カナル投信株式会社は、投資者への適時適切な不動産投資信託証券に関する情報の開示が健全な証券市場の根幹をなすものであることを十分に認識するとともに、常に投資者の視点に立った迅速、正確かつ公平な情報開示を適切に行えるよう添付書類に記載した体制の充実に努めるなど、投資者への適時適切な情報提供について真摯な姿勢で臨むことを、ここに宣誓します。

以上

適時開示体制概要書

(適時開示に係る宣誓書添付書類)

平成22年1月27日

不動産投資信託証券発行者名 クレッシェンド投資法人

(コード: 8966)

資産運用会社名 カナル投信株式会社

当投資法人及び当社の運用資産等に関する適時開示に係る社内体制の状況は、別紙「情報適時開示業務フロー」のとおりです。

以上

情報適時開示業務フロー

適時開示に係る社内体制整備の目的	当社は、金融商品取引法第28条第4項第1号の規定による投資運用業を営む者として、資産運用委託契約に基づき投資者の正確な投資判断に資するため、「情報開示基本方針」を定め、当社が資産の運用に係る業務の委託を受けた当投資法人の名において開示すべき情報について、その開示に関する基本方針、管理体制及び開示手順等を、以下のとおり定めています。
基本方針	当社は、金融商品取引法の企業内容等の開示制度、株式会社東京証券取引所の定める有価証券上場規程及び社団法人投資信託協会の定める広告等の表示及び景品類の提供に関する規則に則り、当投資法人に係る情報について、正確、公平かつ適時に、投資者に対して情報開示を行います。また、有価証券上場規程に該当しない情報についても、投資者にとって有用な情報であると判断される場合は、適切に情報開示を行うこととします。
情報開示担当者	当社の情報開示担当者は、代表取締役及び情報取扱責任者とします。情報開示担当者以外の者がIR活動の一環として、投資者、市場関係者、調査機関及び報道関係者と接触する場合には、必ず情報開示担当者の指示に従うものとします。
情報取扱責任者	当社の情報取扱責任者は、管理部長とします。
開示時期	情報開示を行う時期は、決定事項については原則として当投資法人役員会等の機関決定時、発生事項については発生を認識した時とします。また、未確定情報を含んだ上で情報開示を行う場合には、その旨を明示するものとします。
開示手順	<pre> graph TD A[1-1 投資法人の決定事実] --> B[1-2 投資法人の発生事実] B --> C[1-3 投資法人の決算情報] C --> D[1-4 投資法人の利益予想の修正等] D --> E[1-5 資産運用会社の決定事実] E --> F[1-6 資産運用会社の発生事実] F --> G[1-7 運用資産等に関する情報] G --> H[1-8 その他] H --> I["2 各担当者が情報取扱責任者（管理部長）へ報告"] I --> J["3 開示資料の作成（管理部担当）・情報取扱責任者のチェック"] J --> K["必要に応じてリーガルチェック"] K --> L["案件に応じて 取締役会・役員会・投資主総会等の承認又は報告"] L --> M[4-1 TDnet] L --> N[4-2 記者クラブ] L --> O[4-3 ホームページへの掲載] L --> P["5-1 行政等への届出（又は申請）資料の作成"] P --> Q["必要に応じてリーガルチェック"] Q --> R["案件に応じて取締役会・役員会・投資主総会等の承認又は報告"] R --> S[5-2 案件に応じて EDINET] </pre>